（様式2）

資料2-8

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【対象年度：令和7年度】

※1～5：所管課記入、6：指定管理者記入、7～8：指定管理者、所管課及び指定管理者評価委員会記入

所管課	産業振興部商工観光課
指定管理者	職業訓練法人釜石職業訓練協会

1 施設名等

施設名	釜石高等職業訓練校
住所	岩手県釜石市大字平田3-75
電話番号	0193-26-7000
ホームページ	http://www.kamaishi-vts.ac.jp/

2 施設の概要

設置年月	平成 7年 9月	根拠条例等	釜石高等職業訓練施設条例
設置目的	労働者の職業に必要な能力を開発し、及び向上させることにより、職業の安定と労働者の地位の向上を図り、もって地域経済及び社会の発展に寄与する。		
施設内容	・訓練棟（第1教室、第2教室、視聴覚室、製図室、パソコンルーム1、パソコンルーム2） ・実習棟 ・訓練コース（アスファルト舗装）		
利用料金			
営業日等	原則 土日祝日を除く平日		
営業時間	8:30～17:00		

3 指定管理者

指定管理者名	職業訓練法人 釜石職業訓練協会
選定方法	公募(応募者数：) ・ 非公募(随意指定)
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日 (5年間)

4 指定管理料(決算ベース)

令和6年度 (A)	令和7年度 (B)	差 (A)－(B)
千円	千円	千円

5 指定管理者が行う業務

職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）の規定に基づく認定職業訓練をはじめとした各種職業訓練の実施に関する業務、技能者の後継者育成に関する業務、施設及び設備等の維持管理に関する業務

6 利用実績等

(1) 利用実績 （単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和6年度 (A)	352	389	264	402	205	375	364	232	286	251	250	268	3,638
令和7年度 (B)	366	429	421	489	354	410	426	353	338	289	274	286	4,435
増減数 (B)－(A)	14	40	157	87	149	35	62	121	52	38	24	18	797
主な増減要因等	2～3ヵ月で実施しているハロートレーニングが順調に推移したが、全体的に低調な結果となった。												

(2) 利用料金収入 （単位：千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和6年度 (A)													
令和7年度 (B)													
増減数 (B)－(A)													
主な増減要因等													

(3) 利用料金の見直し状況(対前年度比)

見直しの有無	有　・　(無)
(有の場合)見直し内容	

(3) 営業日・時間の見直し状況(対前年度比)

総営業日数	令和6年度 ： 240日 令和7年度 ： 239日
総営業時間	令和6年度 ： 1,920時間 令和7年度 ： 1,912時間
見直しの有無	有　・　(無)
(有の場合)見直し内容	

(5) サービス向上のため実施した内容

環境整備、施設の清掃および保全等

(6) 利用者の主な声とその対応状況

施設のバリアフリー化、館内及び教室内の冷暖環境の整備を求める声が多くあり、今後の課題である。

7 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価を記入)　※項目は施設の状況に応じて加除修正してください。

評価項目	指定管理者	評価	所管課	評価	指定管理者評価委員会最終評価
施設の目標に沿った管理運営	施設の目標に沿って、円滑に運営し業務を遂行している。	B	職業に必要な能力の開発及び向上という施設の設置目的に沿った各種職業訓練を、計画的に実施していると認められる。	B	B
平等な利用の確保	常時心掛け、保たれている。	A	各種訓練の受講資格者に対し、平等な受講機会が確保されていると認められる。	A	A
利用者サービス向上の取組み	必要とされる訓練・講習会を見極め、今後も計画・実施していく。	B	関係機関との情報交換や会員アンケート等により、ニーズ把握と訓練への反映に努めている。釜石訓練協会で長年実施してきた建築系学科の訓練は継続しながらも、情勢に求められる訓練の実施が図られるよう期待したい。	B	B
自主事業の実施	技能講習をはじめ、特色を出しつつ様々な講習会を実施している。	B	法改正に連動した新たな自主訓練を実施し、収入増につなげた。	B	B
職員・管理体制	職員・講師の一人当たりの負担が増加傾向にある。改善策を模索中。	B	自助努力により円滑な運営に努めていると認められる。また、施設管理においても、担当者を定め設備の維持や安全管理に努めている。令和8年度は講師が増員されるため、職員一人ひとりの負担軽減が期待される。	B	B
収支状況	近年、苦しい運営状況が継続していることから、収支の改善が急務である。	C	訓練生の減少等により収入の確保が課題となっている。昨年度は独自の収入増に向けた取り組みを行ったことで、収支状況が改善した。引き続き、早急な財政健全化に取り組まれたい。	B	B
今年度(令和7年度)の取組み	法改正に準じた熱中症予防教育など新しい講習を実施し、収入増につなげた。	B	受講者や時勢にあわせた取り組みを企画・実施したことで、利用者数及び収入の増加につながった。	B	B
総合評価	今後も、会員事業所の拡大と、地域のニーズに合った職業訓練を実施していく。	B	訓練の実施状況、施設の利用促進、施設及び設備の維持管理等、仕様書に定めた内容の成果があり、適切な管理運営が行われていると認められる。	B	B

〈評価分類〉 A：仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
B：おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適切な管理運営が行われている。
C：仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。
D：仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

8 効果と課題

項目	指定管理者	所管課	指定管理者評価委員会
制度の効果	地域に必要とされる職業訓練施設としての地位を確立し、幅広く職業訓練・各種講習会を実施していく。 会員事業所を中心に要望があった訓練にはできる限り対応する。	認定職業訓練を実施できる地域唯一の団体として、70年以上にわたり訓練を行ってきた当団体が管理運営を行うことで、職業訓練校としての設置目的に適った運営が可能となっている。	・建設業の訓練による効果は重要。 ・引き続き訓練生の増員を図ってください。 ・職業訓練の質が確保されており、設置目的にそった運営がなされている。
施設の管理運営の課題	訓練・講習会の周知に力を入れ、訓練協会の事業を多くの方に知ってもらい、有効に活用してもらえる施設を目指す。 企業、他団体等への会場貸の利用を推進し、収入増を図る。	将来にわたって持続的かつ安定的な運営を行うため、継続した収支改善が課題である。管理者には一層の体制強化と、地域のニーズに沿った訓練の実施が求められる。 加えて、引き続き施設の保全や利用者のサービス向上に努めること。	・環境変化に見合う必要な訓練メニューの見直し、追加など(訓練生の増加) ・ハローワーク、転職サイトなどにより強力な連携をアピールしてみてはいかがですか。 ・利用者の確保、施設の維持管理について引き続き努めてほしい。